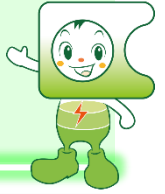


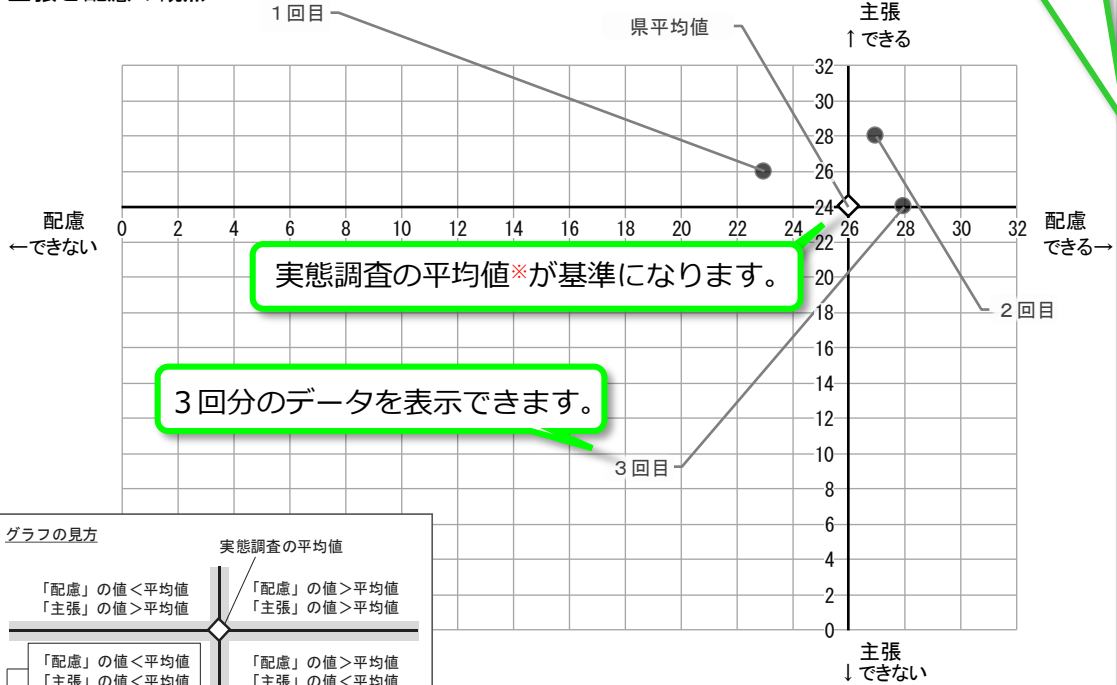
子供たちのソーシャルスキルを把握できる

「ソーシャルスキルシート」



質問紙から子供たちの「配慮スキル」と「主張スキル」をアセスメントできるシートです。

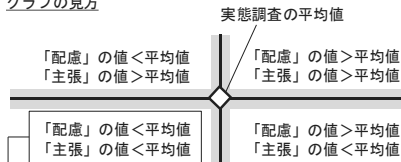
主張と配慮の観点



実態調査の平均値※が基準になります。

3回分のデータを表示できます。

グラフの見方



・「配慮」、「主張」ともに実態調査の平均値より低い状態になります。

「自分がどの程度できると思うか(自己効力感)」の結果が顔文字と数値で表示されます。

■ 下位項目の値

番号	「配慮スキル」の下位項目	1回目	2回目	3回目
1	友達が元気がないときは、励ますことができる。	☹️	☹️	😊
		2	4	3
3	何かを頼むとき、相手の迷惑にならないかを考えることができる。	☹️	😊	😊
		2	3	3
5	クラスの人と一緒にいるときは、相手の気持ちを考えることができる。	😊	😊	😊
		3	4	3
7	友達がさびしそうなときは、声を掛けることができる。	😊	😊	😊
		3	3	4
9	話をするとき、相手の気持ちを考えることができる。	😊	😊	😊
		4	3	4
11	話し合いのときは、自分と違う考えを聞くことができる。	☹️	😊	😊
		2	4	4
13	友達の話は、冷やかさないで聞くことができる。	😊	😊	😊
		4	3	4
15	友だちが仲間に入りたそうにしていることに気付くことができる。	😊	😊	😊
		3	3	3

合計 23 27 28

番号	「主張スキル」の下位項目	1回目	2回目	3回目
2	相手に聞こえる声で話すことができる。	😊	😊	😊
		3	3	4
4	友達に、自分の考えを言うことができる。	😊	😊	☹️
		4	4	2
6	人の意見に左右されなくて、自分の考えを言うことができる。	☹️	😊	😊
		2	4	4
8	必要なときは、自分から友達にお願いすることができる。	😊	😊	☹️
		4	3	2
10	分からないことがあるときは友達に質問することができる。	😊	😊	😊
		3	4	3
12	グループの人たちの前で自分の考えを言うことができる。	😊	😊	☹️
		4	4	2
14	自分だけ意見が違っても、自分の意見を言うことができる。	☹️	😊	😊
		2	3	4
16	クラスの人たちの前で、自分の考えを言うことができる。	😊	😊	😊
		4	3	3

合計 26 28 24

☹️ = 1 できない ☹️ = 2 あまりできない 😊 = 3 ややできる 😊 = 4 できる

※ 抽出した小学生、中学生、高校生(約2,200人)の実態調査の「配慮スキル」の平均値は「26」、 「主張スキル」の平均値は「24」でした。ただし、アセスメントでは、子供のスキルを単純に数値だけで平均値と比較しないことが大切です。

ソーシャルスキルシートとは

- ソーシャルスキルシートとは、質問紙から子供たちの「配慮スキル」と「主張スキル」についてのソーシャルスキルをアセスメントするためのシートです。
- 埼玉県総合教育センターが開発した「ソーシャルスキル尺度」を基盤にして、本県での児童生徒の実態調査を踏まえて作成しました。



「配慮スキル」

相手の状況を理解し気配りをする



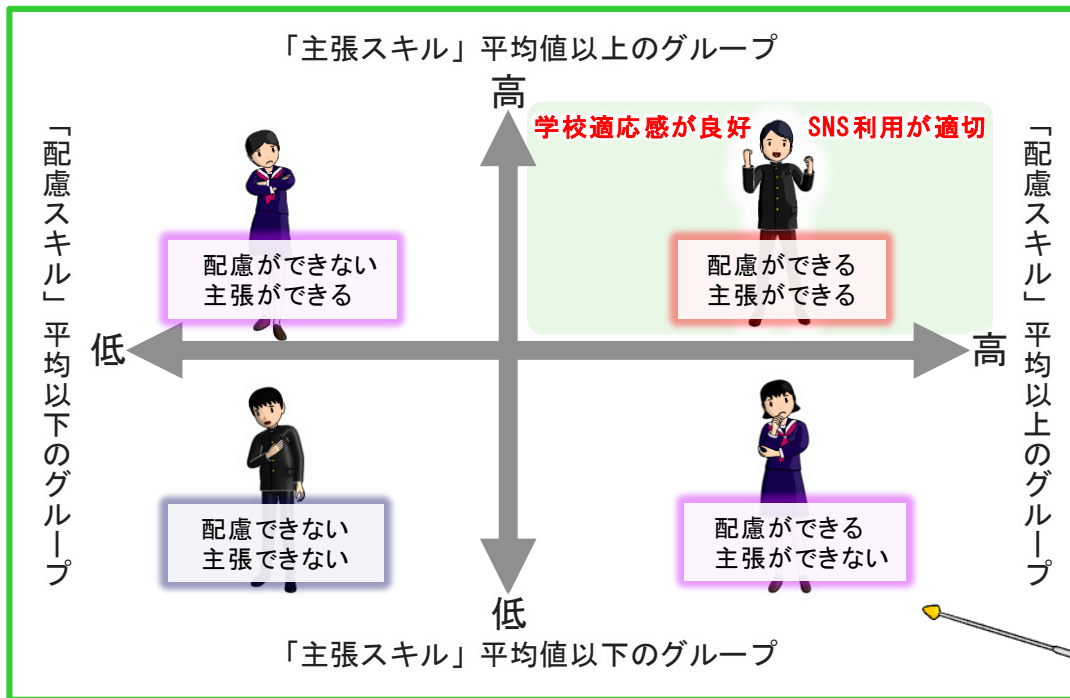
「主張スキル」

自らのことを正しく伝える



質問紙から、実際に獲得できた「配慮スキル」と「主張スキル」ではなく、子供自身が「どの程度できると思うか」を自己評定させた自己効力感をアセスメントできます。

ソーシャルスキルシートと「学校適応感」, 「SNS利用時の心理状態」の関係



実態調査のデータを統計処理による比較分析をした結果、「配慮スキル」・「主張スキル」の両方が高い子供たちは、学校適応感が良好で、SNSを適切に利用できている傾向にあることが分かっています。

このことから、ソーシャルスキルの低い子供たちを支援することは、不登校やいじめの未然防止策にもつながると考えられます。

平成31年 1月発行
【編集兼発行】

「子供たちのソーシャルスキルを把握できる 『ソーシャルスキルシート』」
鹿児島県総合教育センター 〒891-1305 鹿児島県鹿児島市宮之浦町862
代表 (099) 294-2311 FAX (099) 294-2309 URL <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/>
E-Mail center@edu.pref.kagoshima.jp

問合せ先 教育相談課 Tel (099) 294-2788

Copyright©2018 Prefectural Institute For Education Research